

地域経営エコシステムで支える過疎地域の公共交通事業

「交通」×「まちづくり」（島根県大田市）



事業実施主体

- 【共創プラットフォーム】井田いきいきタクシー活性化プラットフォーム
- 【運送事業主体】井田いきいきタクシー運行協議会
 - ※自家用有償旅客運送の運行主体
- 【共創パートナー】井田屋（企業組合）、石見交通（バス事業）等

地域課題

- 市バスや民間路線バスの本数の少なさ
- 年金生活者にとってサブスク料金の支払が困難な状況

実証事業の内容

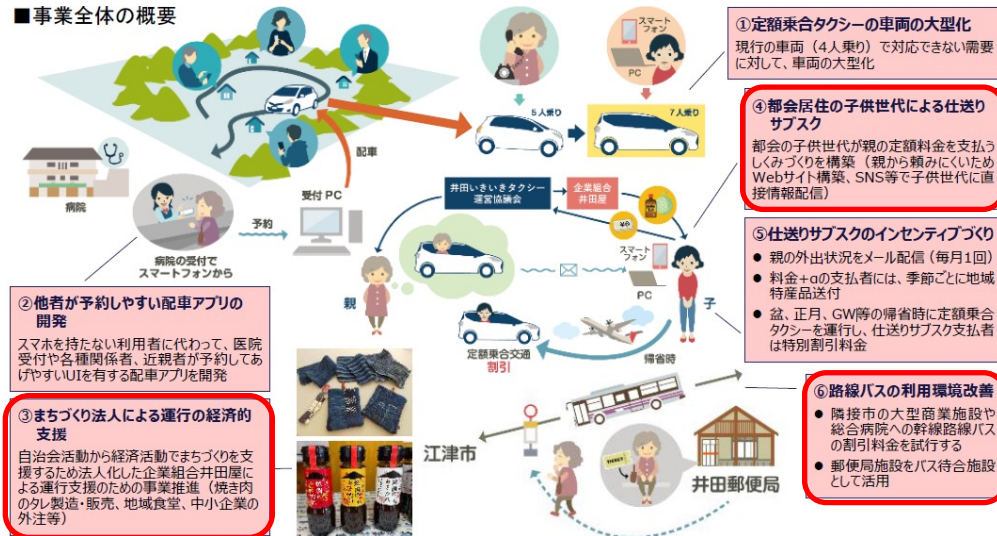
- スマホを持たない利用者に代わって、地元の医院や行政機関等でいきいきタクシーの代理予約ができる配車アプリの実証実験。
- AIオンデマンド交通（いきいきタクシー）の利用者を対象として、路線バスの割引チケットを石見交通が発行することで、**デマンド交通との接続を強化**。
- 都会で離れて暮らす子ども世代が、井田地区で暮らす親世代のサブスク料金を負担することができる「**仕送りサブスク**」を構築。
- 地域企業組合の井田屋は、特産品加工や焼き肉のタレ販売事業で得た利益を、デマンド交通の運行経費に充当し、**ファイナンス面で支援**。

今後の展開

- 地域経営エコシステム（井田いきいきタクシーを中心とし、地元の運行事業者、企業、行政などのプレーヤーが参画する地域エコシステム）へ参画するプレーヤーを増やし、各役割に応じた支援を行いながら地域住民の生活機能を支える生活プラットフォームを構築する
- いきいきタクシーの“継続運行”と企業組合井田屋の“さらなる収益獲得”を目指し、収益の運行経費充当も含めた更なるファイナンスの確保等。

<事業スキーム>

■事業全体の概要



<TAKUZO概要>



タクシー事業者の収益性改善

地方の交通弱者の移動環境改善

地方自治体の交通に係る負担削減

3つのステークホルダーの課題を同時解決する

新しい地方の交通サービス

定額乗合タクシーの特徴

1ヶ月乗り放題の乗合タクシー

- 月額 ¥3,000～¥5,000で乗り放題
- 定額運賃は、毎月銀行引き落とし（※現状離脱意向はほぼなし）
- 運行は、平日9:00～16:00（タクシーの空き時間帯を利用）
- 1台の車※（最小限の運行台数）で運行し、採算性を向上※複数台対応も可能

専用配車システムで配車

- 予約は基本、電話受付または専用アプリで予約
- 専用配車システムで複数の移動需要を兼ね、乗り合わせる
- 最小限の運行台数を効率よく配車

事業者の事業性を評価

- 導入前には、ユニットエコノミクス®を計測し、事業性評価を検証し採算ラインのとれる目標会員数等を算出

※顧客1人あたりの経済性のこと

過疎型AIオンデマンド配車システム

「TAKUZO過疎型AIオンデマンド配車システム」は、需給ともに少ない地方で、利用者の発着時間を少しずつスラシながら、タクシー1台での輸送人数を最大化し、運行コストを最小化することを旨とした配車システムです。

特徴1	特徴2	特徴3
1台のタクシーを地域でシェア	乗客等は移動時間を厳守	需要を分散

定額乗合タクシーの運行を「TAKUZO過疎型AIオンデマンド配車システム」で最適化することで、運行コストを最小化し安価な定額サービスを実現